

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.6
214

レクサスLFAに敬意を表して

レクサスLFAがイナテックに10月頃納車されます。又、雑誌カーグラフィック（CG誌）の取材も終え、来月ぐらいいは載る予定のようです。

単に“LFA”（スーパースポーツカー）を購入するだけでなく、せっかくのチャンスですので少しでも『モータースポーツ界』を勉強しようとFIA・JAF公認の競技用ライセンスの国内A級を、この4月に取得いたしました。もちろん国内B級ライセンスを取った後、公式競技レースに一度参加をしないと国内“ A級 ”を取る資格はありません。

試験は「富士スピードウェイ」を使って、

午前中にジムカーナレースを2回／人走行して37位／45人中でした。順位もさる事ながら一応競技ルールを守って完走する事が第一です。（稲垣現氏は25位）

その後講習を受けペーパーテストでは、私にとって久々の試験で1時間みっちりかかってしまいました。（やはりこのような資格は若い時しておくべきだとつくづく・・・）そして、いよいよ富士スピードウェイの本コースを走るわけです。プロドライバーは直線では300km/時で走る所、私はせいぜい170km/時くらいでしたが45台の車輛が競争するわけですからドキドキしながら久々の良い緊張感を味わわせていただきました。コースミスをして失格になった方や、フラッグが出ていたにもかかわらず走行してしまい嚴重注意の方もみえ、大変おもしろかったです。御蔭様で私も現氏も『国内A級ライセンス』は無事取得いたしました。“たかが国内A級ライセンス”ですがおもしろいものです。是非皆さんも挑戦してみてください。

ちなみにどうも私が最年長のようでしたが、この年齢になって「自分の改造した車で

レーシングコースを走ってみたい・・・」と思う昨今です。

日本でいちばんたいせつにしたい会社

伊那食品工業

長野県伊那市にある『寒天』食品の会社です。規模は売上高170億円／年 社員数400名でイナテックとほぼ同じ会社です。

何が違うのか会社を見学させていただきました。『手入れ』が行き届いています。マニュアルらしきものは見当たりませんでした。たが本場に小奇麗でした。

屋外も草木の手入れはもちろん、さりげなく置かれているベンチもホコリ一つないほどでした。

トイレも自分たちで手入れされていることとはすぐわかりました。掃除道具入れの扉を開けさせていただいた所、やはり素晴らしく整理・整頓されていました。色々な会社を観察するとき掃除道具を見ればその会社の実力はわかるものです。

一番遠い駐車場の片隅もすっきりしてい

てムダなものはありませんし、もちろん社員さんはニコニコ、丁寧に、キビキビと対応していただけでした。

何がイナテックと違うのだろう・・・と。

もちろん伊那食品の社長さんと私のバックボーンの違いは当然で私も学ばせていただきます。今後、イナテックも伊那食品さんのように社員の方々が元気はつらつで会社中がきれいで、手入れが行き届いていて、何十年と増収増益の出せる会社を目指します。

皆さんのご協力宜しくお願いいたします。

コミュニケーションの徹底

最近私は「同じ事」を別々の人にあえて聞くようにしております。そうするとそれぞれ返ってくる答えが全然違ったり、微妙に違います。

そこが大変おもしろくコミュニケーションがいかに難しいか、いかに大切かを学べます。また、『標準化』ができているかは、別々に聞く」と一目瞭然です。

しかしそこが大切だと思います。いかに徹底するか、先ほどの伊那食品さんではないが、

『徹底する』『やり続ける』力こそ本物の会社のように思います。イナテックもキリッと引き締まった会社にしていくためにもTOPMに挑戦いたしております。皆で頑張ろう。

リッチな人

「本当のリッチな人」というテーマで読んだ覚えのある記事でした。

リッチな人

- 携帯を持たない人
- 運転しない人

- 空いている時間のある人

意味が深い三項目です。スケジュール手帳をつめて忙しい忙しいと言っているビジネスマン自分も反省。

携帯 がないと目いっぱい不安な自分。運転しているともできていない自分。反省しきりです。

おもしろい視点です。皆さん一度参考にしてみてください。

「忙」と言う字は「心を亡くす」といふ語源のようです。忙し過ぎて心を亡くさないよう心掛けたいものです。